

**令和元年度 ウィズ発達支援センター
放課後等デイサービス自己評価表(公表)**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		定員の10名前後になると手狭になる様子もみられています。その際には、外への活動を増やすなどで対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		配置基準は満たしていますが、個別の支援が必要な際は手厚い配置が必要と感じます。
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		状況に応じて不足を感じることもあり、必要に応じて改善を図っていきたいと考えています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			サービス提供前後でスタッフで計画、振り返りをおこなっています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	○			アンケートを実施し、意向等を把握、必要性に応じて検討し、業務改善を図っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施しておらず、今後検討していきます。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年数回の内部研修と共に、必要に応じて外部研修に参加しています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・相談支援専門員からのアセスメント、ケア会議等での情報を基に放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	標準化されたアセスメントツールの使用はおこなっていません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ間で検討し立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化しないよう、スタッフ間で検討し立案しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や活動内容、また個人の目標や最近の様子に応じて設定し、支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動や個人の課題や可能性に応じて組み合わせ、計画を作成しています。

適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			開始前に揃ったスタッフで打ち合わせを行い、日程表にて分担等を確認し、必要に応じて事前に情報の周知をおこなっています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日、又は翌日にスタッフ間で必要に応じて振り返りを行っています。必要なものは記録に記入し、メールにて周知、又ミーティング等での共有をおこなっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の様子や個別支援計画に基づき記録をおこなっています。またそれを基に、ミーティング、会議等で検証、改善をおこなっています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、定期的にモニタリングを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			基本活動に基づき事業計画を作成し、支援をおこなっています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児童発達支援管理責任者、又は保育士が会議に参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			利用開始前に学校と事前に確認を行い、保護者とも連絡調整をおこないながら対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在受け入れはおこなっておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用開始前に情報提供を受けたり、会議にて情報共有をおこなっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて会議への参加、情報提供をおこなっています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。			○	必要に応じて研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	計画された活動の機会はありませんが、公園等活動先で一緒に活動する事もあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会、事業所連絡会等に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用の際や支援会議、個別支援計画やモニタリングでの面談の際等に情報交換・共有をおこなっています。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	個別に相談があった際には、その都度対応しています。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明をおこなっています。
	③⑪	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援会議や送迎の際、または電話やメール等、必要に応じて相談・支援をおこなっています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会等の活動は現在おこなっておりません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設け、適切な対応を心掛けています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的(年5回)にお便りを発行し、情報発信をおこなっています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に配慮し、サービス提供情報提供同意書に記載された項目を遵守しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、それぞれに理解しやすい工夫をおこなっています。
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今年度、法人全体で地域を招いたイベント(ウィズフェスタ)を開催しました。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	各種マニュアルは策定されています。必要に応じてスタッフ研修やお便りにて周知していますが、保護者への周知は課題となっています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、利用者参加の避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回以上の法人での虐待防止研修(権利擁護研修)や必要に応じて外部研修に参加しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に関するマニュアルに従い決定していますが、現状対象となる利用者合はおりません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者や、相談支援専門員からの事前情報を基に個別に対応しています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成し、各自又はミーティングにて共有し、対応を確認しています。